

滋賀県甲賀市方言

逸民 誠

項目		基本情報
話者 情報	生年	1948年
	生育地	滋賀県甲賀郡貴生川町（現甲賀市水口町）
	性別	男性
	補足情報	大学時代に京都で2年、社会人になってから東京で2年の外住歴あり。父も同じ地域の出身、母は石部（現湖南市）出身。
解説	概要	滋賀県の方言は、京都方言との共通性が高い湖南方言と、近畿・中部の接触地帯である湖北方言、そしてその中間的な湖西方言と湖東方言に大分されるが、湖南方言域のうち甲賀市と湖南市は甲賀方言として別区画とされることも多い。甲賀方言はおおむね京都方言と共通するが、目上への待遇形式-シャル（ただし話者の世代では既に死語）、目下への待遇形式-ヤル（湖東方言と共通）、意志形につく終助詞二（三重方言と共通。今回の方言訳には登場せず）などの特徴がある。
	表記	カナカナ音声表記とした。特殊な表記は使用していない。
	文法概説	<ul style="list-style-type: none"> ・ 断定ヤ、否定-ヘン・-ヒン、推量ヤロ（一）、-ヨルと-トルによるアスペクト区別なし、ウ音便、条件-タラなど、基本的な文法形式は京都と共通する。サ行イ音便は起こらない。 ・ 共通語例文の逐語訳が意識されたためか、ほとんどの例文で格助詞オ・ガが律義に使用されている。それでも引用のトは省略が起こっている【例文41,42】。 ・ 本方言に特徴的な命令形式として、五段ア列+イ、その他連用形+ヤイがある【例文5,6】。「～なさい」に相当する、さほどきつくない命令を表す。 ・ 否定-ヘン（上の世代では-セン）は、五段はイカヘンのようにア列に付く。一段・サ変・カ変は伝統的にはミヤヘン（見）・ネヤヘン（寝）・シヤヘン（シャーヘンとも）・キヤヘンとなるが、この話者の世代ではミーヒン・ネーヘン・シーヒン（セーヘンとも）・キーヒンを使うことが多い（ミヤンのような形式を使用することもある）。 ・ 過去否定は伝統的には-ナンダであるが、この話者の世代は-ヘンタを使用【例文13,15】。 ・ 不可能はヨーカカンのようにも言うが、話者によると「書くなら書けるが、そんな所で書こうとは思わない」といった状況で使う表現であり、今回の例文には当てはまる状況がないとのこと。 ・ 【例文14】に登場する-ヤルは、話中の目下に使う待遇形式。話者によると、尊敬まではいかないが人として認めている、あるいは呆れながらも笑って済ませているような状況で使うもので、もしも例文が「本ばかり」ではなく「漫画ばかり」だったらヨンデヤルではなくヨンドルにしていたとのこと。-ヤルの他にこの話者が日常的に使用する待遇形式は、目上への-ノル、ややくだけて-ラル、目下への-ヨル（下向き）。存在動詞オルや継続-トルも下向き待遇相当であり、人に対してはイル・イテルおよび-テルが普通。 ・ 原因の接続助詞にサカイとデ（ンデとも）を併用する。この話者はサケは使用しない。

〔基本例文50〕 滋賀県甲賀市方言訳

方言訳1 (もっともよく使う表現)	方言訳2 (使うこともある表現)	備考・コメント
1 イマカラ トモダチニ テガミオ カク。		
2 フデデ テガミオ カク ヒトモ イル。		イルはイテルやイヤルなどとも言う。 オルと言うと、偉そうに聞こえる。
3 イエニ カエルガハヤイカ テガミオ カ イタ。		
4 カイタ テガミオ ナンドモ ヨミカエ ス。		
5 ヨルワ ジュージニ ナツタラ サツサト ネヨ。	ヨルワ ジュージニ ナツタラ サツサト ネヤイ。	ネヨはきつい命令。ネヤイやネーは穏 やかな命令。
6 アブナイデ シャドー アルカントカイ。		アルカントカイは直訳すると「歩か ないでおきなさい」の意。
7 コノ ホンワ タローニ ヤロー。		
8 ヒルカラ アメガ フルヤロ。		
9 ハルニ ナツタラ ハナガ サク。		
10 ハナコガ マドオ アケタラ ムシガ ハ イッテキタ。		
11 アサワ アンマリ テレビオ ミーヒン。		
12 ハナコワ ソンナ バングミミタイ ミヤ ヘン。		
13 ハナコワ キノー テレビオ ミーヒン タ。	ハナコワ キノー テレビオ ミヤ ヘンタ。	
14 ハナコワ テレビオ ミント ホンバッカ リ ヨンデヤル。		
15 テレビオ ミーヒンタラ コノ シゴトワ キョージューニ オワツタヤロ。		
16 ネットオ ダシタ コドモニ クスリオ ノ マシタ。		ノマセタと言ったあとに、ノマシタと 言い直している。
17 オカチャンガ イモートニ オツカイニ イカシタ。		オカチャンやオトチャンは田舎臭い言 葉という意識があり、姉はオカーチャ ンやオトーチャンと言っていた。
18 オトートト ケンカシテ ワシダケ オト チャンニ オコラレタ。		ワシの使用は子供の時から（学校では ボク）。女性はワタシやウチ。
19 ルスチューニ ドロボーニ ハイラレタ。		
20 コノ コワ マダ チーサイケンド ムズ カシー カンジガ カケル。		
21 キョーワ ジカンガ アルデ ユックリ テガミガ カケル。		
22 コノ コワ マダ チーサイデ ヒラガナ シカ カケヘン。	コノ コワ マダ チーサイサカイ ヒラガナシカ カケヘン。	
23 ツクエガ ナイデ ジョーズニ ジーガ カケヘン。	ツクエガ ナインデ ジーガ ジョーズニ カケヘン。	
24 タローワ イマ トナリノ マーデ ホン オ ヨンデル。		

25	タローワ ハナコニ カリタ ホンオ チャント サイゴマデ ヨンダ。		
26	モット シズカナ トコロデ ネタイ。		
27	ユーヤケデ ソラガ アカイ。		
28	コドモノ ジブンワ ヒトリデ ベンジョ ニ イクノガ メッチャ コワカッタ。	コドモノ コロワ ヒトリデ トイ レニ イクノガ メッチャ コワ カッタ。	メッチャは、新しい語という認識はな く、子供の頃からよく使っていたよう に思うとのこと。
29	ウドンヤ ソバヤツタラ ヤスイヤロ。		
30	フルホンヤニ ホンオ タコー カイトツ テモータ。	フルホンヤニ ホンオ タコー カ イトツテモロタ。	
31	デンキガ ワルイデ ダレモ キーヒン。		
32	モット ヤスカツタラ カエタノニ。		
33	ヒトリデ アソビニ イッテモ タノシー ナイ。		
34	デンキサエ ヨーナツタラ デカケラレ ル。		
35	タローワ マダ チューガクセーヤ。		
36	コドモノ トキワ センエンデモ タイキ ンヤツタ。		
37	コレワ ドロボーノ アシアトヤロ。		
38	ソレワ ワシノ カサデ アレワ セン セーノ カサヤ。		
39	モシ アシタ エー デンキヤツタラ コ ドモタチ ツレテ ドッカ イコカー。	モシ アシタ ヨイ デンキヤツタ ラ コドモタチオ ツレテ ドッカ イコ。	
40	コノ カサト クツワ ワシノヤナイ		
41	A: アシタモ ココエ クンノ? B: ウン、コー オモテルデ。		
42	A: ナンデ キーヒンノ? クル ユーテタ ヤン。 B: ゴメン。チョット タイチヨーガ ワル イネン。		ユーテタヤンはユーテタヤンカとも言 う。
43	A: アッコニ イルノン タローカ? B: チャウデ。タローヤナシニ ジロー チャウカ?		
44	A: ドレガ オマエノ カサヤ? B: コレガ ワシノ カサヤ。		
45	A: コノ ホン ヨムネヤツタラ カシチャ ルデ。 B: ソノ ホンヤツタラ モー ヨンデシモ タ。		カシチャルやカシタルはかしこまった 言い方。相手に遠慮なく気安く借りて もらうために、カシチャルというくだ けた形式を選択している。
46	A: トナリノ イエニ ドロボーガ ハイッ タンヤテ? B: ソーナン? エー、ホンマカ? トナリ ニ ハイッタンヤツタラ ウチモ キー ツケナ アカンナー。		話者の家は複数の隣家に囲まれてお り、トナリノイエ（トナリネとも言 う）ではどの隣家が分からないため、 普通はヒガシネ（東隣の家）、ニシネ （西隣の家）、マエネ（向かいの家） のように言い分ける。

47	A: アメガ フリソーヤデ マドオ シメト イテ。 B: モー シメタンデー。		
48	A: ソバオ タベニ イコヤー。 B: ソバヨリ ウドンノ ホーガ エー ナー。		
49	A: イロハシヨテンチュー ホンヤ ドコニ アルカ シランカ? B: シッテルデ。ムコーニ カンバンガ ミ エルヤロ?		
50	A: タンノノ スヤキ タベタコト アル (カ) ? B: ウン、アレ ホンマニ ウマイワナ。		タンノとは、水口町内にある谷野製麺 所（谷野食堂）のこと。